

報道関係各位

光都東京実行委員会事務局

こうととうきょう ライトピア  
「光都東京・LIGHTOPIA2010」 12月29日午後10時閉幕。

期間中のご来場者数は、2, 015, 000人！

光都東京実行委員会(会長:財団法人 東京観光財団 副理事長 船山龍二)主催の「光都東京・LIGHTOPIA2010」は、昨日12月29日(水)午後10時をもって閉幕いたしました。12月21日(火)より開催された「光都東京・LIGHTOPIA 2010」は、照明デザイナー 石井幹子(いしい もとこ)氏をエグゼクティブ・アドバイザーにむかえ、『地球・環境・平和』をコンセプトに東京都千代田区丸の内、大手町、有楽町地区にて、人と地球にやさしい多様な光の世界を展開いたしました。

期間中、概ね天候にも恵まれ、おかげさまで200万人以上のご来場者をお迎えし、無事終了することができました。

○光都東京・LIGHTOPIA 2010開催期間  
2010年12月21日(火)午後5時 ～ 2010年12月29日(水)午後10時 9日間

○期間中のご来場者数  
2, 015, 000人(総数)  
※12月24日(金)は、307, 000人で期間中最高のご来場者を記録

# 実施概要

江戸から東京へ。常に日本の中心地として進化を遂げてきた、東京駅周辺と大手町・丸の内・有楽町地区。今年も、光の祭典「光都東京・LIGHTOPIA 2010」がさらに輝きを増して、この地区に光を灯しました。「地球・環境・平和」というコンセプトのもと、人と地球にやさしい多様な光の世界を展開し、光のゆらめき、光のやすらぎ、光のときめきで、人と都市を包み込みました。

## ◆アンピエント・キャンドルパーク

皇居外苑会場（和田倉噴水公園）

12月21日（火）～26日（日） 17:00～21:00

### 明り絵ファンタジア

〈地球・環境・平和〉をテーマに著名人と千代田区の小学生が絵やメッセージを描いた約600個の明り絵が、噴水の清らかな光とともに暖かで豊かな空間を創りました。

### 公園内景観照明

明り絵を囲むケヤキや園内の記念碑などを白色LEDの光で彩りました。今回は、ケヤキ並木に配した光のロープで人と人との関わりやつながり「交流」を表現しました。



## ◆光のアート・インスタレーション 光流

皇居外苑会場（日比谷濠、馬場先濠、和田倉濠）

12月21日（火）～29日（水） 17:00～21:00

「国際生物多様性年」の今年は、お濠の石垣の一部に、「生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）」のロゴマークをアレンジした「光のタペストリー」を施しました。長大な石垣に連なる光と「光のタペストリー」で、美しい交流（＝光流）の姿を創り、生物との共生や環境保全の大切さを伝えました。全ての光にLEDを使用し省エネルギー化を図りました。



## ◆フラワーファンタジア

丸の内会場（丸ビル・新丸ビル間）

12月21日（火）～29日（水） 17:00～22:00

花と光が集う祝祭「フラワーファンタジア」。Flowers/Flows（花と「流れ」）をテーマに、水の流れ、気の流れ、人の流れを表現しました。東京駅側には、生花で形づくられた球体をいくつも重ね合わせた一対の光輝くシンボルオブジェ、メインステージは、高低差のある花畑に囲まれてイルミネーションが美しく映える光の池、皇居側には、大きな四枚の花弁をイメージした花壇とその上にそそり立つ光のツリーと、移動することでさまざまに変化する花と光の表情を楽しんでいただきました。また、会場を囲む銀杏並木には、シャンパンゴールドのエコイルミネーション（LED）を施し、エリアの一体感を醸成しました。

